



# ふれあいのひろば



平成12年7月1日発行  
上平間第二町会  
編集責任者  
堤 秀夫  
後藤 清吉  
印刷所 長谷川印刷(有)

## 上平間第二町会

# ふれあいのひろば 発刊について

上平間第二町会 会長 森 善一郎

この度第二町会では「ふれあいのひろば」を発刊するに当り、町会員の皆様様に町会の歴史及び地元の歴史、又町会組織、各役員等の専門部事業活動状況をご披露し、またご理解協力を賜り、今後の町会活動の原点である会員の相互の親睦と、安全で明るく清潔な住み良い町づくりを更に、

平成十一年に於て防災活動の実

- 一、防災アンケート調査。
- 二、防災訓練。
- 三、防災講習会。
- 四、防災避難訓練。
- 五、耐震診断。
- 六、防災グッズの購入。
- 七、町会防災器具購入及び配置。

## 上平間第二町会の沿革

上平間第二町会 副会長 山上 正

第二町会は昭和三十年に創立。各町内会が行ってきた業務は、され、四十五年の長い歴史を築きながら発展してまいりました。を命ぜられ、昭和二十二年四月、戦後のショックも広報委員の経過と共に住民も明るさを

また、戦前にも町内会が、昭和十五年（内務省令）により町内会をつくれと言ふ命令に従い、諸業務を遂行し町の発展につくしてきましたが、戦後、占領軍の命令により昭和二十二年一月二十日より、これを廃止し

以上の項目に及ぶ防災に関する計画を実施し、現在に至るまで、



四月十四日 本年

日、川崎市長より防災活動に関して当町会に表彰状を賜りました。今後当町会としては、防災対策及び地域発展に関する限り、積極的に市当局と連携をとり、積極的に行う所存でございます。よろしく御協力をお願い申し上げます。

上げます。と同時に「ふれあいのひろば」発刊に際し、編集委員の皆様様に心から感謝申し上げます。発刊のお礼とご挨拶と致します。

平成十二年六月吉日

## 災害時死傷者ゼロを目指して

〓十一年度防災事業の取組み〓

確実に迫りくる地震に備えて、アンケートによる防災意識の向上から始めて、家庭における防災対策を中心に防災事業を実施しました。お蔭様で町会員の皆様の御理解と御協力により、他に例を見ないほど多くの参加者があり、川崎市長に認められて表彰を受けました。

## 人命救助を最重要の課題に

〓十二年度の取組み〓

阪神淡路大震災では、建物の下敷きになった非常に多くの人達が消防署や警察官ではなく隣人に助けられたという教訓が残されました。町会では、新年度は救命救助に重点を置いて計画を立てています。訓練を受けた人達には消防署から講習終了資格として証明書が交付されます。

- 一、日時九月九日(土) 救命救命の日
- 午前九時から十二時まで場所 平間中学校体育館



当町会もその必要性を感じ、安全で明るい民主的な町会設立に向け努力し、広報委員会、消防後援会（消防団に対し物心面で支援を行う町の有志の会）、神社総代会等の各組織を統合して、上平間第二町会と命名し、昭和三十年八月十八日に第一歩を歩みはじめました。

## 健康は宝

副会長 上妻よし江

私の一日は早朝の散歩から始まる。多摩川の土手に立つと、冬の空は「月」と「星」(北斗七星・オリオン座)が大きく輝いています。北風が「頬」をなでる、街灯と道路工事の灯がピカピカしているだけ。空気は動かず、静かでもとても気持ちが良いです。お早よう、お早よう、と見知らぬ人が声をかけ

合う「ふれあい」の場、川の流れるに沿って多摩川沿線道路が走っている。遊歩路に立てば街路灯が湾曲を描き水面に映り、別世界の景観を満喫させ、母なる川を抱きしめるかの様にその演出が素晴らしい。格別の風情がある。

「この続きは次号に掲載します」

ジョギングをする人、愛犬と話しながら散歩する人、声高らかに話しながら歩く主婦。目標はみな

この平和に感謝し、「みんな仲良く」明田の健康を祈りつつ家路についた。

# 上平間第二町会専門部の事業紹介①

次回は、厚生部・管理部・婦人部・青少年部  
青少年指導員・体育指導員の業務・活動を  
ご紹介致します。

当町会は、創立以来本年で四十五年になります。世帯数も年々増加し、現在では約一三〇〇世帯の会員を擁する町会になりました。この町会は左記のような組織で構成されており、健全な運営と明るく楽しい町づくりに努力しております。

一、防火防犯部 中原警察署と密接な連絡をとり、防火防犯に対する町会全員の意識の高揚に努める。町内防犯灯の維持管理。中原警察署と夜間防犯パトロール、毎月一回町会全域。

一、総務部 町内会に於ける種々の集会、会議等の召集、並びに各種団体からの通達、連絡等と、町会内の回覧作成。町会内諸行事の企画立案と参加。外部諸団体との交流。

一、衛生部 町内の美化衛生に留意し、区役所、保健所と連携をとり、衛生活動に努める。不法看板の撤去、廃棄物減量指導員によるゴミ収集所の巡回整理。がん検診・ねずみ駆除、町内美化運動の推進。

一、防災部 防災組織の充実、防災訓練、避難訓練、自主防災に関する講習会等による町会全体への啓蒙活動の推進。自主防災器材の充実及び整備等の維持管理、災害組織の連帯を計り、区役所、消防署、近隣各町会並びに諸団体との交流。

一、交通部 中原警察署交通関係等と連絡をとり、交通事故ゼロの町づくりに努力。川崎市交通災害保険の加入受付。町会行事の際の交通管理。町会各道路の実態調査。違反駐車等の撤去要請。カーブミラーの方向修正を警察署に依頼。

## 上平間第二町会本年度行事予定

上平間第二町会総務部

4月22日(土)	第1回理事会	町会会館19時～
5月初旬	赤十字募金	
6月17日(土)	部長会	町会会館19時～
7月1日(土)	第2回理事会	町会会館19時～
30日(日)	納涼花火大会	多摩川河川敷
8月12日(土)	第3回理事会	町会会館19時～
9月2日(土)	第4回理事会	町会会館19時～
15日(祭)	敬老会	平間中学校体育館
		川崎市中統一美化活動 (上平間第二町内会全域)
10月	赤い羽根共同募金	
7日(土)	八幡神社祭礼	
8日(日)	八幡神社祭礼	
14日(土)	第5回理事会	町会会館19時～
11月3日(日)	玉川地区連合運動会	平間小学校
	ねずみ駆除強化月間	
12月	年末助け合い募金	
9日(金)	第6回理事会	町会会館19時～
29日(金)	年末警戒パトロール	町会全域
30日(土)	年末警戒パトロール	町会全域
平成13年		
1月8日	凧揚げ大会	多摩川河川敷
14日(日)	町会新年会	町会会館午前11時
2月3日(土)	節分祭	八幡神社
24日(土)	第7回理事会	町会会館19時～
3月3日(土)	部長会	町会会館19時～
24日(土)	部長会	町会会館19時～
31日(土)	第7回理事会	町会会館19時～
4月7日(土)	町会総会	町会会館19時～

※尚、日程につきましては変更する場合があります。又、町会年間行事(催し物等)については、その都度回覧にてお知らせ致します。

## 趣味の会のお知らせ

町会員相互の交流と親睦を深めるため、十二年度から始めた趣味の会は、これまでは全く知らなかった人達も集まり楽しんでいきます。

### 一、囲碁・将棋の会

会長 山上 正  
会員二十八名 会費月五百円  
〇毎月第二、四日曜日  
午前十時から午後四時まで

### 二、ゴルフの会

会長 村田 一郎  
会員三十五名 会費月五百円  
〇五月二十六日  
千葉県天ヶ代ゴルフクラブでプレーしました。  
参加者は二十人

### 三、魚釣りの会

会長 森 善一郎  
会員二十三名 会費月五百円  
〇四月二十九日  
横浜金沢沖でキス釣りをしました。

### 四、旅行の会「旅風会」

会長 山上 正  
会員六十四名 会費月五百円  
〇来年四月十三日から十五日  
二泊三日で中国・北京へ行く計画です。旅費は毎月積立しています。

## 明けの明星

森新町会長は就任挨拶の中で、当町会の目標は、治安の良い明るく住みよい町づくりである。それには防災、防火防犯その他環境衛生の問題等についても、積極的に取り組むとのこと、我々地域住民にとっても大変心強い言葉である。それと同時に、青少年の教育関係の難問にも力を入れると力説された。誠に頼もしい限りである。甚には少年達による犯罪が続出している。それも年々低年齢化し、且つ凶悪になりつつある。誠に憂うべき問題である。

今、彼等少年達を夜空の星に譬えらるると、今はまだ何万、何億光年という宇宙の彼方に瞬くかすかな光に過ぎないが、この暗い星を暁の夜空に輝く一等星に成長させるには、やはり健全なる教育と愛情のある指導ではなからうか。幸いにと云うべきか、はたまた先見の明があったと云うべきか、当町会には「青少年部」「青少年指導員」と云う立派な「部」がある。当町会もこの両部のフル活動に期待すると共に、全力を上げて応援し、次代を背負う青少年達即ち「国の宝」ともいうべき若者達を、犯罪、事件、事故等に巻き込まれない様、愛情をもって指導し、見守って行き度いと願うものである。  
(五等星)

★町会の皆様から趣味でご活躍の様子やこれまでのいろいろ体験されたことなどの原稿をお寄せ下さい。(五等星迄)